

重点テーマ	取組方針	数値目標 ※数値は別紙を参照	取組(細施策)	重要業績評価指標 (KPI)	現状値	令和5年度 (2023年度)	目標値 (2030年度)	貢献する 数値目標
(1) 未来の 主役 づくり	ア 地域全体で子育てを支えるとともに、切れ目のない質の高い教育を通して、未来を担う子どもの「生きる力」を育みます。	① 現在、夢や目標を持っている児童・生徒の割合 ② 安心して子育てができるまちと感じている市民の割合 ③ 1年以内に子どもやその保護者とともに活動に参加した市民の割合	01-3 みんなの居場所づくり	居場所があると感じている市民の割合	59.8% (2022年度)	66.7%	75%	③
			07-3 男女共同参画の推進	仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)を実現している市民の割合	43.5% (2022年度)	43.5%	50%	②
			08-1 暮らしの相談・支援の充実	生活保護家庭における中学校卒業者の進学率	96.6% (2021年度)	90.9%	現状以上	①
			10-1 地域で安心して暮らすための支援の充実	障害者に対して理解や配慮をしている市民の割合	68.1% (2022年度)	69.1%	80%	①
			10-1 地域で安心して暮らすための支援の充実	療育支援の延利用者数	526人 (2021年度)	854人	1,200人	①
			11-3 母子保健の充実	子育てを支える環境が整っていると感じている子育て世帯の割合	54.3% (2022年度)	55.2%	70%	②
			13-1 子育て環境の充実	子どもの意見表明の機会提供に関する事業に関わった子どもの人数	50人 (2021年度)	289人	400人	①
			13-1 子育て環境の充実	子育てを支える環境が整っていると感じている子育て世帯の割合	54.3% (2022年度)	55.2%	70%	②
			13-2 子ども・若者の居場所づくり	地域に居場所があると感じている子ども・若者の割合	子ども 88.5% 若者 64.7% (2022年度)	子ども 88.6% 若者 68.8%	子ども 90% 若者 75%	①
			13-2 子ども・若者の居場所づくり	相談できる大人が1人以上いると回答した児童・生徒の割合	小学生 98.3% 中学生 96.8% (2021年度)	小学生 99.4% 中学生 98.9%	小学生 100% 中学生 100%	①
			13-2 子ども・若者の居場所づくり	子どもたちが地域の人に見守られながら成長していると感じている市民の割合	44.7% (2022年度)	44.7%	60%	②
			13-3 誰一人として取り残さない支援	相談できる大人が1人以上いると回答した児童・生徒の割合	小学生 98.3% 中学生 96.8% (2021年度)	小学生 99.4% 中学生 98.9%	小学生 100% 中学生 100%	①
			13-3 誰一人として取り残さない支援	子育てを支える環境が整っていると感じている子育て世帯の割合	54.3% (2022年度)	55.2%	70%	②
			14-1 子育て環境の充実	子育てを支える環境が整っていると感じている子育て世帯の割合	54.3% (2022年度)	55.2%	70%	②
			14-1 子育て環境の充実	いつでも相談できる人・場がある子育て世帯の割合	78.7% (2022年度)	76.6%	85%	②
			14-1 子育て環境の充実	子どもたちが地域の人に見守られながら成長していると感じている市民の割合	44.7% (2022年度)	44.7%	60%	②
			15-1 確かな学力を育む教育の推進	習得目標問題の定着率	- %	小学生 97.0% 中学生 97.5%	小学生 100% 中学生 100%	①
			15-2 豊かな心と健やかな体を育む教育の推進	主体的に学習や授業に臨んでいる児童・生徒の割合	小学生 81.8% 中学生 79.1% (2022年度)	小学生 83.0% 中学生 79.4%	小学生 100% 中学生 100%	①
			15-2 豊かな心と健やかな体を育む教育の推進	朝食を毎日食べている児童・生徒の割合	小学生 85.0% 中学生 82.9% (2021年度)	小学生 84.7% 中学生 78.7%	小学生 100% 中学生 100%	①

※下線を引いた重要業績評価指標(KPI)は、数値を下げるのが望ましい指標です。

重点テーマ	取組方針	数値目標 (2030年度)	取組(細施策)	重要業績評価指標 (KPI)	現状値	令和5年度 (2023年度)	目標値 (2030年度)	貢献する 数値目標
(1) 未来の 主役づくり	ア 地域全体で子育てを支えるとともに、切れ目のない質の高い教育を通して、未来を担う子どもの「生きる力」を育みます。	① 現在、夢や目標を持っている児童・生徒の割合 ② 安心して子育てができるまちと感じている市民の割合 ③ 1年以内に子どもやその保護者とともに活動に参加した市民の割合	15-3 児童・生徒に応じた支援の充実	自分という存在を大切に思っている児童・生徒の割合	小学4年生 86.0% 中学1年生 81.3% (2021年度)	小学5年生 89.1% 中学1年生 88.5%	小学5年生 100% 中学1年生 100%	①
			15-3 児童・生徒に応じた支援の充実	相談できる大人が1人以上いると回答した児童・生徒の割合	小学生 98.3% 中学生 96.8% (2021年度)	小学生 99.4% 中学生 98.9%	小学生 100% 中学生 100%	①
			16-1 家庭・地域の力を活かした教育の充実	学校と地域が連携して行う取組数	38,149件 (2021年度)	41,654件	62,700件	③
			16-1 家庭・地域の力を活かした教育の充実	子どもたちが地域の人に見守られながら成長していると感じている市民の割合	44.7% (2022年度)	44.7%	60%	②
			17-1 教育環境の整備・充実	自分という存在を大切に思っている児童・生徒の割合	小学4年生 86.0% 中学1年生 81.3% (2021年度)	小学5年生 89.1% 中学1年生 88.5%	小学5年生 100% 中学1年生 100%	①
			17-1 教育環境の整備・充実	市が支援している多子世帯の割合	- %	- %	100%	①
			18-3 学びと実践の循環づくり	生涯学習活動の成果を地域活動に活かしている市民の割合	6.3% (2022年度)	6.8%	40%	①
			19-1 スポーツ・レクリエーションの振興	週1回以上運動している市民の割合	65.9% (2022年度)	68.7%	75%	①
			29-1 多様な働き方の推進	仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)を実現している市民の割合	43.5% (2022年度)	43.5%	50%	②
	イ 多様な学びの機会を創出し、誰もが働きやすく、社会参加できる環境を整えることで、一人ひとりの「自己実現力」を育みます。	① 誰もが学び、学んだことを活かせる環境が整っているまちと感じている市民の割合 ② 誰もが活躍できる環境が整っているまちと感じている市民の割合	02-2 学園都市づくりの推進	大学等や学生がまちづくりにかかわっていると実感している市民の割合	24.5% (2022年度)	23.7%	50%	①
			07-3 男女共同参画の推進	社会全体で性別による固定的な役割分担意識に基づく制度又は慣行がなくなり、一人ひとりの個性や能力を発揮することができると感じている市民の割合	33.8% (2022年度)	34.5%	50%	②
			08-1 暮らしの相談・支援の充実	就労支援による就労決定率	42.3% (2021年度)	39.3%	64%	②
			08-4 外国人市民への支援	外国人と交流したいと思う市民の割合	52.7% (2022年度)	45.9%	65%	②
			09-1 地域で支えあえるつながりづくり	福祉就労から一般就労への移行者数	159人 (2021年度)	197人	273人	②
			10-1 地域で安心して暮らすための支援の充実	65歳健康寿命	男:83.79歳 女:86.66歳 (2020年)	男性:83.76歳 女性:86.63歳	延伸	②
			10-1 地域で安心して暮らすための支援の充実	障害者に対して理解や配慮をしている市民の割合	68.1% (2022年度)	69.1%	80%	②
			10-1 地域で安心して暮らすための支援の充実	介護人材の不足を感じている事業者の割合	64.3% (2019年度)	61.5%	現状以下	②

※下線を引いた重要業績評価指標(KPI)は、数値を下げるのが望ましい指標です。

重点テーマ	取組方針	数値目標 (2030年度)	取組(細施策)	重要業績評価指標 (KPI)	現状値	令和5年度 (2023年度)	目標値 (2030年度)	貢献する 数値目標
(1) 未来の 主役づくり	イ 多様な学びの機会を創出し、誰もが働きやすく、社会参加できる環境を整えることで、一人ひとりの「自己実現力」を育みます。	① 誰もが学び、学んだことを活かせる環境が整っているまちと感じている市民の割合 ② 誰もが活躍できる環境が整っているまちと感じている市民の割合	18-1 学びの環境づくり	生涯学習活動をしている市民の割合	55.0% (2022年度)	69.8%	80%	① ②
			18-2 リカレント教育*の充実	生涯学習活動をしている市民の割合	55.0% (2022年度)	69.8%	80%	① ②
			19-1 スポーツ・レクリエーションの振興	週1回以上運動している市民の割合	65.9% (2022年度)	68.7%	75%	②
			29-2 働く機会の創出	昼夜間人口比率	99.1% (2020年)	99.1%	100%	②
			29-3 産業人材の育成	生涯学習活動をしている市民の割合	55.0% (2022年度)	69.8%	80%	① ②
			32-1 農業の振興	延べ協力農業者応募数	- 農家	2農家	16農家(累計)	②
	ウ 日常生活の中で健康になれる環境と地域医療体制を整備するとともに、セルフケア能力を高める支援を通して、一人ひとりの健康を育みます。	① 健康のために「こころと身体にいいこと」をしている市民の割合 ② 安心して医療を受けられるまちと感じている市民の割合 ③ 居心地が良くあるきたくなるまちと感じている市民の割合	08-2 社会保障制度の適正運用	健康の維持・増進を心掛けている市民の割合 (各種定期健診(検診)の受診)	49.0% (2022年度)	50.5%	60%	①
			10-1 地域で安心して暮らすための支援の充実	65歳健康寿命	男:83.79歳 女:86.66歳 (2020年)	男性:83.76歳 女性:86.63歳	延伸	①
			10-1 地域で安心して暮らすための支援の充実	社会参加をしている高齢者の割合	67.0% (2020年度)	61.0%	75%	①
			11-1 健康づくりの推進	地域の人と交流したり、地域の活動に参加したりすることで、充実感や生きがいを感じる市民の割合	32.0% (2022年度)	31.6%	40%	①
			11-1 健康づくりの推進	1年間のうちに転んだことがある後期高齢者の割合	16.9% (2021年度)	17.2%	15%	①
			11-1 健康づくりの推進	健康の維持・増進を心掛けている市民の割合 (食事などの栄養バランス)	57.1% (2022年度)	58.2%	70%	①
			11-1 健康づくりの推進	健康の維持・増進を心掛けている市民の割合 (各種定期健診(検診)の受診)	49.0% (2022年度)	50.5%	60%	①
			11-1 健康づくりの推進	健康の維持・増進を心掛けている市民の割合 (適度な運動)	61.7% (2022年度)	63.7%	70%	①
			11-2 保健衛生の充実	市民の自殺死亡率(人口10万人当たりの自殺者数)	16.2 (2020年度)	17.1	11.2	②

重点テーマ	取組方針	数値目標 (2030年度)	取組(細施策)	重要業績評価指標 (KPI)	現状値	令和5年度 (2023年度)	目標値 (2030年度)	貢献する 数値目標
(1) 未来の 主役づくり	ウ 日常生活の中で健康になれる環境と地域医療体制を整備するとともに、セルフケア能力を高める支援を通して、一人ひとりの健康を育みます。	① 健康のために「こころと身体にいいこと」をしている市民の割合 ② 安心して医療を受けられるまちと感じている市民の割合 ③ 居心地が良くあるきたくなるまちと感じている市民の割合	12-1 地域医療連携体制の強化	中核病院新規外来患者数における紹介率	81.0% (2021年度)	79.1%	83%	① ②
			12-1 地域医療連携体制の強化	看護専門学校卒業生の市内就職率	84.2% (2021年度)	78.4%	70%以上	②
			19-1 スポーツ・レクリエーションの振興	週1回以上運動している市民の割合	65.9% (2022年度)	68.7%	75%	① ③
			19-2 スポーツ・レクリエーション環境の整備と確保	週1回以上運動している市民の割合	65.9% (2022年度)	68.7%	75%	① ③
			22-1 計画的なまちづくり	八王子市を「居心地の良い場所」「訪れて楽しい場所」と感じている市民の割合	82.1% (2022年度)	81.9%	90%	③
			22-2 地域拠点の形成	八王子市を「居心地の良い場所」「訪れて楽しい場所」と感じている市民の割合	82.1% (2022年度)	81.9%	90%	③
			22-3 主要駅周辺の拠点・回遊空間の形成	八王子市を「居心地の良い場所」「訪れて楽しい場所」と感じている市民の割合	82.1% (2022年度)	81.9%	90%	③
			22-4 都市景観の形成	八王子の景観への市民評価度	53.1% (2022年度)	52.3%	60%	③
			26-1 交通結節点の整備	八王子市を「居心地の良い場所」「訪れて楽しい場所」と感じている市民の割合	82.1% (2022年度)	81.9%	90%	③
			27-1 地域公共交通の確保	公共交通の利便性の満足度	64.5% (2022年度)	62.7%	75%	③
			27-2 多様な移動手段の確保	新たな交通手段の実証実験件数	1件 (2022年度)	0件	1件	②
			31-1 中心市街地の活性化の推進	中心市街地を「居心地の良い場所」「訪れて楽しい場所」と感じている市民の割合	62.2% (2021年度)	65.0%	80%	③

※下線を引いた重要業績評価指標(KPI)は、数値を下げるのが望ましい指標です。

重点テーマ	取組方針	数値目標 (2030年度)	取組(細施策)	重要業績評価指標 (KPI)	現状値	令和5年度 (2023年度)	目標値 (2030年度)	貢献する 数値目標
(2) 未来への つながりづくり	ア 多様かつ複合化した地域課題の解決に向け、市民力・地域力をもとにして、地域が主体的に支えあえる「地域づくり」を推進します。	① 地域に人とひととのつながりがあるまちと感じている市民の割合 ② 身近な場所に困りごとを相談できる人がいる市民の割合	01-1 地域づくりの推進	地域づくり推進会議を設置している中学校区数	4校区 (2022年度)	4校区	全37校区	① ②
			01-2 地域コミュニティ活動の促進	地域コミュニティ活動に参加している市民の割合	22.4% (2022年度)	19.8%	40%	① ②
			01-3 みんなの居場所づくり	居場所があると感じている市民の割合	59.8% (2022年度)	66.7%	75%	① ②
			02-1 協働・共創の推進	地域コミュニティ活動に参加している市民の割合	22.4% (2022年度)	19.8%	40%	① ②
			05-2 シティプロモーションの推進	はちてく指数*	36.5ポイント (2022年度)	34.0ポイント	40ポイント	① ②
			08-1 暮らしの相談・支援の充実	継続して支援している件数	907件 (2022年度)	1,472件	2,020件	① ②
			08-1 暮らしの相談・支援の充実	はちまるサポートの認知度	11.4% (2022年度)	13.5%	50%	① ②
			08-4 外国人市民への支援	外国人と交流したいと思う市民の割合	52.7% (2022年度)	45.9%	65%	① ②
			09-1 地域で支えあえるつながりづくり	はちまるサポートの認知度	11.4% (2022年度)	13.5%	50%	① ②
			09-2 地域人材の育成・支援	民生委員・児童委員の充足率	94.1% (2022年度)	95.2%	100%	① ②
			10-1 地域で安心して暮らすための支援の充実	認知症になっても在宅生活を続けたいと思う人の割合	54.7% (2020年度)	59.6%	60%	① ②
			10-1 地域で安心して暮らすための支援の充実	<u>障害福祉サービス等利用計画のセルフプランの策定率</u>	53.1% (2021年度)	50.9%	40%	②
			10-1 地域で安心して暮らすための支援の充実	<u>障害児支援利用計画のセルフプランの策定率</u>	82.0% (2021年度)	84.6%	75%	②
			10-1 地域で安心して暮らすための支援の充実	高齢者における「高齢者あんしん相談センター(地域包括支援センター)」認知度	50.4% (2022年度)	52.8%	80%	① ②
			13-2 子ども・若者の居場所づくり	子ども食堂や学習支援団体など、八王子市地域子ども支援事業の登録団体がある中学校区数	20校区 (2021年度)	25校区	全37校区	① ②
14-1 子育て環境の充実	いつでも相談できる人・場がある子育て世帯の割合	78.7% (2022年度)	76.6%	85%	① ②			

※下線を引いた重要業績評価指標(KPI)は、数値を下げるのが望ましい指標です。

重点テーマ	取組方針	数値目標 (2030年度)	取組(細施策)	重要業績評価指標 (KPI)	現状値	令和5年度 (2023年度)	目標値 (2030年度)	貢献する 数値目標
(2) 未来への つながりづくり	ア 多様かつ複合化した地域課題の解決に向け、市民力・地域力をもとにして、地域が主体的に支えあえる「地域づくり」を推進します。	① 地域に人とひととのつながりがあるまちと感じている市民の割合 ② 身近な場所に困りごとを相談できる人がいる市民の割合	16-1 家庭・地域の力を活かした 教育の充実	学校と地域が連携して行う取組数	38,149件 (2021年度)	41,654件	62,700件	① ②
			16-2 学校を核とした地域力の向上	学校と地域が連携して行う取組数	38,149件 (2021年度)	41,654件	62,700件	① ②
			18-1 学びの環境づくり	生涯学習活動の成果を地域活動に活かしている市民の割合	6.3% (2022年度)	6.8%	40%	① ②
			18-3 学びと実践の循環づくり	生涯学習活動の成果を地域活動に活かしている市民の割合	6.3% (2022年度)	6.8%	40%	① ②
			22-1 計画的なまちづくり	八王子市を「居心地の良い場所」「訪れて楽しい場所」と感じている市民の割合	82.1% (2022年度)	81.9%	90%	① ②
			22-2 地域拠点の形成	地区まちづくり協議会等の数	3協議会 (2022年度)	3協議会	6協議会等	① ②
			23-3 住宅・住環境の整備	市内空き家率	12.2% (2018年度)	※住宅・土地統計調査は9月公表予定	現状以下	① ②
			24-4 復旧・復興体制の整備	災害に備えている市民の割合	食料の備蓄※ 44.4% 飲料水の備蓄※ 45.1% 避難場所共有 58.6% 安否確認共有 50.6% (2022年度)	食料の備蓄※ 68.8% 飲料水の備蓄※ 62.3% 避難場所共有 54.5% 安否確認共有 45.5%	食料の備蓄※ 70% 飲料水の備蓄※ 70% 避難場所共有 70% 安否確認共有 70% ※ 3日間以上の備蓄	① ②
			27-2 多様な移動手段の確保	新たな交通手段の実証実験件数	1件 (2022年度)	0件	1件	①
			30-5 地域・社会課題解決型ビジネスの創出	ソーシャルビジネス・コミュニティビジネス相談件数	- 件	- 件	30件	① ②
			32-1 農業の振興	地域ぐるみ獣害対策取組地域数	3地域 (2022年度)	4地域	5地域	① ②
			36-1 みどりの保全・活用	自然とふれあう機会がある市民の割合	68.2% (2022年度)	73.4%	75%	①

重点テーマ	取組方針	数値目標 (2030年度)	取組(細施策)	重要業績評価指標 (KPI)	現状値	令和5年度 (2023年度)	目標値 (2030年度)	貢献する 数値目標
(2) 未来へのつながりづくり	イ 日本遺産をきっかけとして、桑都文化を磨き上げ、地域活動や地域の産業・経済の活性化をはかるほか、豊富な資源を活用した地域主体の観光まちづくりを推進します。	① 日本遺産や歴史文化など地域資源を活用した地域主体の活動に参加した市民の割合 ② 自分のまちの魅力を、家族・友人・知人におすすめしたいと思う市民の程度(推奨意欲スコア) ③ 観光客数	01-2 地域コミュニティ活動の促進	地域コミュニティ活動に参加している市民の割合	22.4% (2022年度)	19.8%	40%	① ②
			20-2 文化芸術の振興	八王子の文化芸術にふれる機会がある市民の割合	15.3% (2022年度)	21.8%	35%	① ②
			21-2 歴史文化・日本遺産の魅力発信	1年間のうちに伝統行事に参加したことのある市民の割合	22.3% (2022年度)	28.6%	50%	① ② ③
			22-4 都市景観の形成	八王子の景観への市民評価度	53.1% (2022年度)	52.3%	60%	① ② ③
			31-3 観光地域づくりの推進	観光ポータルサイトアクセス数	49,889件 (2021年度)	283,441件	100,000件	① ② ③
			31-4 MICE*誘致の強化	MICE開催による経済波及効果	1,930万円 (2021年度)	24億7,900万円	14億円	① ② ③
	ウ 豊かな産業資源の優位性や学園都市としての知の集積を活かし、産学官民連携で革新的なイノベーションによる価値創造を目指します。	① イノベーション実現企業率 ② 付加価値額	02-2 学園都市づくりの推進	産産・産学連携による共同研究開発数	- 件	6件	109件(累計)	① ②
			18-1 学びの環境づくり	産産・産学連携による共同研究開発数	- 件	6件	109件(累計)	① ②
			29-3 産業人材の育成	昼夜間人口比率	99.1% (2020年)	99.1%	100%	① ②
			29-3 産業人材の育成	生涯学習活動をしている市民の割合	55.0% (2022年度)	69.8%	80%	① ②
			30-1 共創による新たなビジネスの創出	公民共創プロジェクト組成件数	- 件	0件	38件(累計)	① ②
			30-2 イノベーション拠点の形成	産産・産学連携による共同研究開発数	- 件	6件	109件(累計)	① ②
			31-4 MICE誘致の強化	MICE開催による経済波及効果	1,930万円 (2021年度)	24億7,900万円	14億円	① ②

重点テーマ	取組方針	数値目標 (2030年度)	取組(細施策)	重要業績評価指標 (KPI)	現状値	令和5年度 (2023年度)	目標値 (2030年度)	貢献する 数値目標
(3) 未来に続く都市づくり	ア 自助・互助・共助・公助の連携強化をはかるとともに、自然や先端技術を活用し、災害の脅威から市民の命を守る強靱なまちづくりを推進します。	① 災害に強いまちと感じている市民の割合 ② 地域に人とひととのつながりがあるまちと感じている市民の割合【再掲】	11-4 健康危機管理体制の強化	健康危機管理に関する研修を受講した職員の割合	- %	86.0%	100%	①
			15-2 豊かな心と健やかな体を育む教育の推進	災害に備えている市民の割合	食料の備蓄※ 44.4% 飲料水の備蓄※ 45.1% 避難場所共有 58.6% 安否確認共有 50.6% (2022年度)	食料の備蓄※ 68.8% 飲料水の備蓄※ 62.3% 避難場所共有 54.5% 安否確認共有 45.5%	食料の備蓄※ 70% 飲料水の備蓄※ 70% 避難場所共有 70% 安否確認共有 70% ※ 3日間以上の備蓄	① ②
			16-2 学校を核とした地域力の向上	地域と連携して防災訓練を行う学校数	37校 (2021年度)	65校	全107校	① ②
			24-1 防災・減災機能の強化	下水道区域の雨水流出抑制目標対策割合	43.2% (2021年度)	45.9%	66%	①
			24-1 防災・減災機能の強化	規制区域に含まれる保全対象の割合	- %	- %	100%	①
			24-1 防災・減災機能の強化	大規模盛土造成地525箇所(第一次スクリーニング結果)に対する安全対策の実施の有無を判定する調査の進捗率	- %	- %	90%	①
			24-1 防災・減災機能の強化	特定緊急輸送道路沿道の建築物の耐震化率	93.3% (2021年度)	94.7%	100%	①
			24-2 災害予防・対策の強化	地区防災計画を策定している組織・団体などがある中学校区の割合	7.9% (2021年度)	8.1%	50%	① ②
			24-2 災害予防・対策の強化	災害に備えている市民の割合	食料の備蓄※ 44.4% 飲料水の備蓄※ 45.1% 避難場所共有 58.6% 安否確認共有 50.6% (2022年度)	食料の備蓄※ 68.8% 飲料水の備蓄※ 62.3% 避難場所共有 54.5% 安否確認共有 45.5%	食料の備蓄※ 70% 飲料水の備蓄※ 70% 避難場所共有 70% 安否確認共有 70% ※ 3日間以上の備蓄	① ②
			24-2 災害予防・対策の強化	1年間のうちに地域の防災訓練に参加したことがある市民の割合	11.9% (2022年度)	14.3%	35%	① ②
			24-2 災害予防・対策の強化	ドローンを活用した事業数	- 事業	1事業	前年度以上	①
			24-2 災害予防・対策の強化	消防団員の団員充足率	74.2% (2021年度)	74.5%	100%	①
			24-3 災害情報収集・伝達の強化	複数の手法で防災情報を入手できる市民の割合	75.2% (2022年度)	74.7%	85%	①
			24-4 復旧・復興体制の整備	災害に備えている市民の割合	食料の備蓄※ 44.4% 飲料水の備蓄※ 45.1% 避難場所共有 58.6% 安否確認共有 50.6% (2022年度)	食料の備蓄※ 68.8% 飲料水の備蓄※ 62.3% 避難場所共有 54.5% 安否確認共有 45.5%	食料の備蓄※ 70% 飲料水の備蓄※ 70% 避難場所共有 70% 安否確認共有 70% ※ 3日間以上の備蓄	① ②
			32-2 林業の再興	民有林の間伐面積	78.9ha (2021年度)	57.32ha	91.4ha	①
36-1 みどりの保全・活用	保全の対象としたみどりの面積	1,092.1ha (2021年度)	1,079.4ha	1,150.0ha	①			

重点テーマ	取組方針	数値目標 (2030年度)	取組(細施策)	重要業績評価指標 (KPI)	現状値	令和5年度 (2023年度)	目標値 (2030年度)	貢献する 数値目標
(3) 未来に 続く 都市 づくり	イ にぎわいと活力を生み出すため、新産業分野の事業創出や既存産業への支援を行うほか、公共交通の充実とともにウォークアブル*なまちづくりを推進します。	① 付加価値額【再掲】 ② 創業比率 ③ 「交通の便」満足度 ④ 居心地が良くあるきたくなるまちと感じている市民の割合【再掲】	13-2 子ども・若者の居場所づくり	地域に居場所があると感じている子ども・若者の割合	子ども 88.5% 若者 64.7% (2022年度)	子ども 88.6% 若者 68.8%	子ども 90% 若者 75%	④
			14-1 子育て環境の充実	子育てを支える環境が整っていると感じている子育て世帯の割合	54.3% (2022年度)	55.2%	70%	④
			22-1 計画的なまちづくり	八王子市を「居心地の良い場所」「訪れて楽しい場所」と感じている市民の割合	82.1% (2022年度)	81.9%	90%	④
			22-2 地域拠点の形成	八王子市を「居心地の良い場所」「訪れて楽しい場所」と感じている市民の割合	82.1% (2022年度)	81.9%	90%	④
			22-3 主要駅周辺の拠点・回遊空間の形成	八王子市を「居心地の良い場所」「訪れて楽しい場所」と感じている市民の割合	82.1% (2022年度)	81.9%	90%	④
			22-4 都市景観の形成	八王子の景観への市民評価度	53.1% (2022年度)	52.3%	60%	④
			26-1 交通結節点の整備	公共交通の利便性の満足度	64.5% (2022年度)	62.7%	75%	③ ④
			26-1 交通結節点の整備	八王子市を「居心地の良い場所」「訪れて楽しい場所」と感じている市民の割合	82.1% (2022年度)	81.9%	90%	④
			26-2 道路交通網の整備	市内の道路が渋滞なく利用できると感じている市民の割合	25.7% (2022年度)	24.3%	45%	③
			27-1 地域公共交通の確保	公共交通の利便性の満足度	64.5% (2022年度)	62.7%	75%	③ ④
			27-2 多様な移動手段の確保	新たな交通手段の実証実験件数	1件 (2022年度)	0件	1件	③
			27-2 多様な移動手段の確保	公共交通の利便性の満足度	64.5% (2022年度)	62.7%	75%	③ ④
			28-1 中小企業の経営力強化	事業従事者1人当たりの付加価値額(労働生産性)	530万円 (2016年度)	452万円	現状以上	①
			30-2 イノベーション拠点の形成	産産・産学連携による共同研究開発数	- 件	6件	109件(累計)	①
			30-3 企業立地の促進	企業立地支援条例に基づく指定企業数	158件(累計) (2021年度)	174件(累計)	265件(累計)	① ② ④
			30-4 成長産業の創出	創業支援等事業による支援を受けた創業者数	37人 (2021年度)	22人	103人	① ②
31-1 中心市街地の活性化の推進	中心市街地を「居心地の良い場所」「訪れて楽しい場所」と感じている市民の割合	62.2% (2021年度)	65.0%	80%	④			

※下線を引いた重要業績評価指標(KPI)は、数値を下げるのが望ましい指標です。

重点テーマ	取組方針	数値目標 (2030年度)	取組(細施策)	重要業績評価指標 (KPI)	現状値	令和5年度 (2023年度)	目標値 (2030年度)	貢献する 数値目標
(3) 未来に 続く 都市 づくり	ウ 自然環境と都市機能が調和した都市の実現に向け、再生可能エネルギーの導入推進・普及など持続力を生み出す取組を推進します。	① 生物多様性や豊かな生活環境の保全のために行動した市民の割合 ② 温室効果ガス削減割合(2013年度比)	15-2 豊かな心と健やかな体を育む教育の推進	給食への八王子産野菜の使用率	30.2% (2021年度)	38.0%	30%以上	① ②
			22-1 計画的なまちづくり	居住誘導区域の人口密度	75.5人/ha (2021年度)	74.3人/ha	74.0人/ha以上	②
			23-2 都市緑化の推進	生産緑地面積	約218.48ha (2022年度)	約207.95ha	172.38ha	① ②
			23-3 住宅・住環境の整備	日常生活において常に地球環境に配慮して暮らしている市民の割合	53.9% (2022年度)	50.5%	70%	① ②
			27-2 多様な移動手段の確保	新たな交通手段の実証実験件数	1件 (2022年度)	0件	1件	②
			32-1 農業の振興	耕地面積	720ha (2021年度)	702ha	664ha	① ②
			32-1 農業の振興	認定農業者数	106経営体 (2021年度)	117経営体	現状維持	① ②
			32-2 林業の再興	民有林の間伐面積	78.9ha (2021年度)	57.32ha	91.4ha	① ②
			33-1 環境教育・環境学習の推進	自然とふれあう機会がある市民の割合	68.2% (2022年度)	73.4%	75%	① ②
			34-1 CO ₂ 排出量の削減	日常生活において常に地球環境に配慮して暮らしている市民の割合	53.9% (2022年度)	50.5%	70%	① ②
			34-2 再生可能エネルギーの普及促進	市内に設置された太陽光発電設備の発電容量	55MW (2021年度)	61MW	159MW	① ②
			35-1 ごみの発生抑制・資源化	<u>1人1日当たりのごみの総排出量</u>	748.2g/人日 (2021年度)	698g	720g/人日	① ②
			35-2 廃棄物処理の最適化	し尿処理における関連団体等との協議件数	- 件	6件	8件(累計)	②
			36-1 みどりの保全・活用	保全の対象としたみどりの面積	1,092.1ha (2021年度)	1,079.4ha	1,150.0ha	① ②
			36-3 生物多様性の保全	「生物多様性」の周知度(言葉の意味を知っている市民の割合)	39.6% (2022年度)	39.9%	50%	① ②